

午後Ⅱ試験

問 1

出題趣旨

企業・組織では、経営戦略実現に向けた施策を立案するために、事業に関連する社内外のデータに着目して、事業の現状を的確に把握したり、多方面から分析して変化の兆しをいち早く察知したりして、施策の立案に結びつける、戦略的なデータ活用の重要性が増している。

本問は、経営戦略実現に向けた戦略的なデータ活用について、どのようなデータを対象に、どのように分析する方法を立案したか、また、分析した結果を踏まえてどのような施策を立案したかを具体的に論述することを求めている。

本問では、論述を通じて、IT ストラテジストに必要な分析力・企画力・洞察力・行動力などを評価する。

問 2

出題趣旨

インターネットなど情報通信技術の普及・発展によって、新たな収益源の獲得又は売上拡大を実現するビジネスモデルの構築が可能になってきた。従来は対象外だと思われていた事業への IT 融合を図ることが重要である。

本問は、新たな収益源の獲得又は売上拡大を図るために、事業を再定義すること、情報通信技術を企業の提供する商品自身、顧客とのコンタクト及び事業の機会獲得に適用することによって、どのようなビジネスモデルを立案したかを具体的に論述することを求めている。

本問では、論述を通じて、IT ストラテジストに必要なビジネスモデルの検討、立案、関係者への説明などの企画力を評価する。

問 3

出題趣旨

組込みシステムの製品開発においては、市場動向と自社技術を踏まえ製品開発戦略を策定し、販売に向けてのプロモーションを計画することが重要である。

本問は、製品開発計画時の市場分析結果を踏まえ、製品戦略として高い訴求効果を得るために、プロモーション部門、営業部門に対し、プロモーションが的確に実施されるようにどのような支援を行ったか、実施した成果及び効果を客観的に分析して具体的に論述することを求めている。

本問では、論述を通じて、組込みシステムの製品の IT ストラテジストに必要な製品戦略を策定する能力、調整力、行動力、分析力などを評価する。